

1 学習目標

料理の歴史や変化について伝え合うために、考えや事実などを理解したり伝えたりすることができる。

2 指導上の留意点

- (1) 英文をスピーディーに多量に反復練習することにより、生徒の発話量を増やし、既習の基本文を定着させたい。
- (2) 教師と生徒の間でインタラク션을図りながら、教材文の内容を再構築し、キーワードや新出語句を導入する。映像の視聴を通して、直接英語の聴覚像により内容の把握を図る。
- (3) 「時系列で情報を整理する」学習ストラテジーを用いてリーディング・タスクに取り組みせ、その後の再生につなげたい。

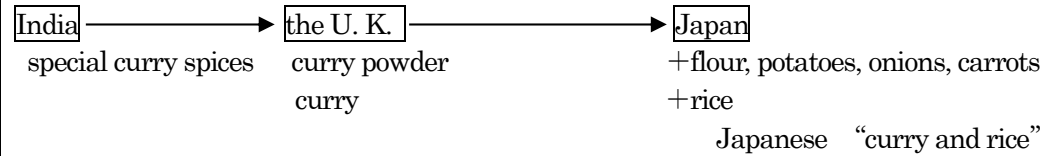
評価

- ・接続詞 **that** を用いた文の形・意味・用法を理解している。[知識]
- ・接続詞 **that** などの理解をもとに、考えや事実などを理解したり伝えたりする技能を身につけている。[技能]
- ・料理の歴史や変化について考えたことや知っていることを伝え合うために、考えや事実などを理解したり表現したりしている。[思考・判断・表現]
- ・料理の歴史や変化について考えたことや知っていることを伝え合うために、考えや事実などを理解したり表現したりしようとしている。[主体的に学習に取り組む態度]

Monday, June 14 Unit 2 (pp. 26-27) Read and Think 1 Let's read the story of curry.

the 18th century

the 19th century



本時の流れ

- ① あいさつとめあての確認
- ② ウォーミング・アップ
- ③ 基本文の復習
 - ・ Mim-mem
 - ・ Pattern practice (Variation (Substitution, Conversion)/Selection)
- ④ 本文のオーラル・インタラクシオン
- ⑤ 新出単語の確認と練習
- ⑥ リーディング・タスク
- ⑦ 本文の音読
 - ・ Model reading/Choral reading (Choral-Individual-Choral reading) / Buzz reading/Individual reading/Read and look up
- ⑧ 再生 (Reproduction)
- ⑨ まとめ (Writing) と振り返り
- ⑩ あいさつ